

2023年5月12日

関係各位

(一社)和歌山県サッカー協会  
3種委員長 奥野遼平

### 新型コロナウイルス感染症に対する対応の変更について

新緑の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会および当委員会が開催する各事業に、多大なるご理解ご協力賜っておりますこと改めて御礼申し上げます。

さて、政府による新型コロナウイルス感染症の位置づけが変更されたことを受け、JFAによる「サッカー活動の再開に向けたガイドライン」が廃止されました。WFAにおいても理事会でその内容が共有されたことを踏まえ、3種としては、今後、下記の通り対応することといたしますので、お知らせいたします。

#### 記

- ①健康チェックシートおよび参加者名簿(感染症対策)の運用を廃止し、U-15リーグ等の大会において、本部に提出することは不要とする。  
ただし、引き続き、チーム内において選手や指導者の健康チェックはこまめに行うこと。
- ②保護者等の観戦者の人数制限は設けない。  
ただし、体調不良等がみられる場合は観戦を控えていただくよう、チームからや運営担当からの呼びかけは継続すること。  
また、保護者等が試合観戦できる場所の制限は、大会運営を円滑に進めるために、感染症対策とは別で今後行うこと。
- ③チーム内(選手・指導者等)の感染状況については、チーム内で把握することとし、必要に応じて、運営担当等と共有する。
- ④感染症感染拡大の未然防止を理由とした試合の延期は原則認めず、あらかじめ定められた日程通りに、試合を開催していく。
- ⑤手指消毒液などの感染症対策各用品を、大会運営の一環として会場に設置することは行わない。  
ただし、こまめな手洗いや消毒はさまざまな感染症対策に有効であることから、今後も必要に応じて、各用品を活用していただくこと。

※今回お知らせした内容は、当委員会が開催する各事業の基本的な対応についてであり、他の団体等が開催する大会での対応は、上記と異なる場合があります。

※今後の感染症をめぐる状況によっては、再度、これまでと同等の対応をお願いする場合があります。

以上